



JAXA 若田宇宙飛行士とのリアルタイム交信決定

概要

九州大学出身の若田光一宇宙飛行士が、平成 25 年 11 月 7 日から約 6 か月間、国際宇宙ステーション (ISS) に長期滞在する 4 回目の宇宙飛行に挑戦し、この間に、日本人初となる ISS コマンダー (船長) として指揮を執ります。

この度、本学が福岡県と共同で宇宙航空研究開発機構 (JAXA) に提案した、宇宙滞在中の若田宇宙飛行士とのリアルタイム交信イベント企画が採択されました。

本学は、今回の打ち上げにあたり、福岡県と協力して、子どもたちに宇宙 (科学) に対する興味や関心を促すとともに、本学卒業生である若田宇宙飛行士の宇宙への挑戦を、大学をあげて応援していきます。

■企画概要

【リアルタイム交信イベント】

- 日 時：平成 26 年 2 月 4 日 (火) 18:00～21:00 見込み
- 場 所：九州大学箱崎キャンパス (福岡市東区箱崎 6-10-1)
- 交信者：職場 (宇宙関係) 体験を行った子どもたち数名
- 観覧者：多くの皆さんを募集 (※詳細は決定次第お知らせします)

<主なイベント内容 (予定) >

- ・JAXA 職員による講演会
- ・お仕事体験報告会
宇宙に関連した仕事を体験した子どもたちによる報告
- ・若田宇宙飛行士とのリアルタイム交信
仕事体験をした子どもたちによるリアルタイム交信。
子どもたちの質問に対し、若田宇宙飛行士から実験や実演による説明を行う。

※交信日時については、国際宇宙ステーションの運用状況等により、変更になる可能性があります。

【関連イベント】

宇宙船ソユーズ打ち上げパブリックビューイング

若田宇宙飛行士が搭乗する宇宙船ソユーズの打ち上げを本学学生や教職員で応援するため、伊都キャンパスで、JAXA 提供のライブ映像によるパブリックビューイングを実施します。

※詳細は決定次第お知らせします。

〔打ち上げ日〕 平成 25 年 11 月 7 日 (木) (予定)
〔打ち上げ場所〕 カザフスタンのバイコヌール宇宙基地
〔視聴方法〕 インターネット接続環境にあるパソコンでも視聴可能

【お問い合わせ】

九州大学広報室
電話：092-642-2106
FAX：092-642-2113
Mail：koho@jimu.kyushu-u.ac.jp



担当課：青少年アンビシャス運動推進室
 直通：092-643-3615
 内線：2882
 担当者：上野

JAXA 若田宇宙飛行士とのリアルタイム交信決定！

～青少年アンビシャス運動応援大使 若田光一さんが子どもたちに語りかけます～

- 九州大学出身で「青少年アンビシャス運動応援大使」の若田宇宙飛行士は、平成25年11月7日から4度目の宇宙飛行に挑戦し、約6か月間国際宇宙ステーション(ISS)に滞在します。また、長期滞在中の後半には日本人初のコマンダー(船長)として指揮を執ります。若田さんが宇宙に滞在する間、福岡県の皆さんとリアルタイムで交信することが決定しました。
- 本年7月、宇宙航空研究開発機構(JAXA)から若田宇宙飛行士との交信イベントを実施する団体について公募が行われ、福岡県と九州大学が共同提案した企画が平成25年9月17日付けで、採択されました。
- この企画では、福岡県の皆さんと若田宇宙飛行士とのリアルタイム交信のほか、若田さんの宇宙挑戦を応援するための宇宙関連イベントなどを実施します。
- 観覧者の募集方法など、詳細は改めてお知らせします。
- なお、福岡県では若田さんの挑戦を応援するためのメッセージを募集しています。皆さんからいただいた応援メッセージは、全て若田宇宙飛行士に届けます。たくさんの皆さんの、ご応募をお待ちしています。

1 経緯

平成25年7月9日 宇宙航空研究開発機構(JAXA)が、若田宇宙飛行士の宇宙滞在におけるリアルタイム交信イベントの企画公募を発表

[募集概要]

- ・募集内容: 若田宇宙飛行士とのリアルタイム交信を含めたイベントで、一般の方々に宇宙を身近に感じ宇宙への興味・関心を持っていただける内容。
- ・募集件数: 3件程度

平成25年7月23日 福岡県と九州大学が共同で企画書を提出

平成25年9月17日 宇宙航空研究開発機構(JAXA)から福岡県と九州大学の企画採択通知

2 企画概要

(1) 交信イベント

- 日時 平成26年2月4日 18:00～21:00 見込み
- 場所 メーン会場(九州大学)
サブ会場(九州工業大学ほか)
- 交信者 職場(宇宙関係)体験を行った子どもたち数名
- 観覧者 多くの県民の皆さんを募集(詳細は決定次第お知らせします)



青少年アンビシャス運動応援大使
 若田光一宇宙飛行士
 ©JAXA/NASA

○主なイベント内容

〈メイン会場〉

- ・JAXA職員による講演会
- ・お仕事体験報告会
宇宙に関連した仕事を体験した子どもたちによる報告
- ・若田宇宙飛行士とのリアルタイム交信
仕事体験をした子どもたちによるリアルタイム交信。
子どもたちの質問に対し、若田さんから実験や実演による説明を行う。

〈サブ会場〉

- ・メイン会場とネットワークで連結し、リアルタイムで交信を観覧するほか、各会場で様々な企画を予定。

※交信日時については、国際宇宙ステーションの運用状況等により、変更になる可能性があります。

(2) 関連イベント

福岡県では、若田さんの宇宙への挑戦を応援するイベントを引き続き実施しています。

(詳細別紙既提供資料のとおり)。

① 若田さんに応援メッセージを送ろう

4度目の宇宙への挑戦、さらに長期滞在中の後半は日本人初のコマンダーを務める若田さんに、福岡県から応援メッセージを届けます(メッセージの受付方法は別紙のとおり)。

② ソユーズ宇宙船の打ち上げをみんなで応援しよう

若田さんが搭乗するソユーズ宇宙船の打ち上げの様子を、JAXA 提供のライブ映像により、パブリックビューイングを実施します(九州大学ほか)。

※詳細が決まり次第、別途、資料提供します。

〔打ち上げ日〕	平成25年11月7日(木)(予定)
〔打ち上げ場所〕	カザフスタンのバイコヌール宇宙基地
〔視聴方法〕	インターネット接続環境にあるパソコンでも視聴可能

知事コメント

このたび、福岡の子どもたちが宇宙滞在中の若田宇宙飛行士とリアルタイムで直接交信することが決まりました。

若田宇宙飛行士には、本県が推進している「青少年アンビシャス運動」の応援大使に就任いただいています。

応援大使である若田さんが子どもたちに直接宇宙からメッセージを伝えることによって、子どもたちが元気や勇気をもらい、夢を持ち努力し続けることの大切さを実感できると期待しています。

県としましては、リアルタイム交信に向けて、九州大学とともに、JAXAとも連携しながら準備を進めて参ります。

また、若田宇宙飛行士の挑戦を応援するため、様々なイベントを県内各地で実施しています。一人でも多くの皆様に御参加いただくことを期待しています。

※参考

【若田光一宇宙飛行士のミッション】

若田宇宙飛行士は、第38次・第39次長期滞在搭乗員として、平成25年11月7日から約6ヶ月間国際宇宙ステーション(ISS)に滞在します。滞在期間を通しての主な任務として、フライトエンジニアとしてのISSの運用、日本及び国際パートナーの科学実験をはじめとする宇宙環境の利用に重点を置いた活動、「きぼう」日本実験棟を含む各施設のシステム運用を実施します。

また、第39次の滞在期間には、日本人初のコマンダー(船長)として指揮を執ります。コマンダーの任務は、ISS長期滞在搭乗員全員の安全を確保し、ミッションを確実に達成させることです。

【青少年アンビシャス運動応援大使について】

福岡県では、「豊かな心、幅広い視野、それぞれの志を持つたくましい青少年」の育成を目指す「青少年アンビシャス運動」を推進しています。平成24年5月に若田宇宙飛行士に青少年アンビシャス運動の応援大使に就任いただくことになり、小川知事から委嘱状を交付しました。

大使就任後は、福岡の子どもたちに「夢を持ち、目標を見つけ、それに向かって努力し続けることの大切さ」を伝えるメッセージをいただくなど、様々な機会にアンビシャス運動を応援していただいています。

福岡県の子どもたちへメッセージを送る若田さん(平成25年8月)



写真提供：JAXA/NASA



前回のライブ発信の様様(平成21年3月26日)



青少年アンビシャス運動応援大使委嘱状交付式
(平成24年5月12日)